

きたかぜと たいようが、どちらの ほうが つ
よいか、いいあらそっていました。どちらも、じぶ
んの ほうが つよいと いいはりました。
とうとう、ふたりは、たびびとを あいてに、

①ちからくらべを することに しました。どちら
が さきに、たびびとの マント*を ぬがせるこ
とが できるか、ためすのです。

はじめは、きたかぜの ばんでした。

きたかぜは、ありったけの ちからを あつめ
て、ぐるぐると はげしく ふきつけました。ひと
いきで マントを うばいとうろと するように、
たびびとの マントを まきあげました。

けれども、②きたかぜが つよく ふけば ふく
ほど、たびびとは、マントを からだに しつかり
と まきつけました。

ことば * マント：かたから はおって、からだを おおう、そでの ない うわぎ。

つぎは、たいようの ばんでした。

③たいようは、はじめは やさしく、たびびとに
ひかりを あてました。すると、たびびとは、す
ぐに マントの とめがね**を はずしました。
そして、マントを かたに ゆるく かけたまま、
あるきつづけました。

それから、たいようは、ちからいっぱい ひかり
を あてました。

すると、たびびとは、いくらも あるかない う
ちに、よろこんで マントを すっかり ぬぎまし
た。そして、みがるな かつこうで、たびを つづ
けました。

ことば ** とめがね：ここでは、マントの まえが ひらかないように とめる かなぐ。

なまえ：

とく

もん1

―①では、どうすれば ちからくらべに かてますか。
ひとつ えらびましょう。
ア たびびとを、さきに とおくまで あるかせる。
イ たびびとの マントを、さきに ぬがせる。
ウ たびびとの マントを、さきに かわかす。

こたえ

もん2

―②で、きたかぜが つよく
ふきつけると、たびびとは
マントを どうしました
か。

もん3

―③で、たいようが はじめ
に やさしく ひかりを あ
てると、たびびとは なにを
はずしましたか。ぶんから
四もじで ぬきだしましよ
う。

問3

正解：とめがね

本文のどこを見るか

傍線③の後の「すぐに マントの とめがねを はずしました」。

考え方

太陽が初めに光を当てると、旅人は留め金を外しました。その後、太陽が力いっぱい照らすと、マントをすっかり脱ぎます。行動の順序を確かめます。

採点ポイント

「とめがね」を四文字で書ければ正答です。「マント」は最後に脱いだものです。「はじめに」「はずしましたか」に着目し、該当する場面を読み返します。

問2

解答例：からだに しっかりと まきつけた。

本文のどこを見るか

傍線②に続く「たびびとは、マントを からだに しっかりと まきつけました」。

考え方

北風はマントを脱がせようとしてましたが、旅人は反対に体に巻きつけました。北風のねらいと、実際に起きたことを区別します。

採点ポイント

「からだに まきつけた」「ぎゅっと からだに まいた」も正答。「マントを」は設問にあるため省略可。「ぬがなかった」だけなら、どのようにしたかを本文で確かめます。「ぬいだ」は太陽の場面との取り違いです。

問1

正解：イ

本文のどこを見るか

傍線①の後の「どちらが さきに、たびびとの マントを めがせることが できるか」。

考え方

何ができれば力比べに勝つのか、二人の約束を確かめます。強い風を吹かせることや、強い光を当てること自体が勝ちの条件ではありません。

誤答の理由

ア：旅人を遠くまで歩かせる競争ではありません。
ウ：マントを乾かす競争ではありません。

使い方・出典・教材制作

きたかぜと たいよう／小学1・2年生向け

印刷と使い方

全5ページ。本文は1～2ページ、問題は3ページ、解答・解説は4ページ、使い方・出典は5ページです。児童用のみなら1～3ページを印刷してください。A4横向き・片面・実際のサイズ（100%）で印刷します。本文を上、問題を下に並べて使います。

取り組み方

全1回です。結末まで読んでから3問に取り組みます。本文を手元に置き、必要に応じて大人が読み聞かせてください。

問題と採点

3択・短い記述・抜き出しが各1問です。問2は字数制限を設けず、短い答えでかまいません。意味の合う言い換えを認めます。問3は本文の言葉を四文字で抜き出します。

読み方のポイント

北風が吹くと旅人はマントを巻きつけ、太陽が照らすと留め金を外し、やがてマントを脱ぎます。二人のはたらきかけに対する旅人の行動を比べます。抽象的な教訓を正答として求めず、本文の出来事を確かめます。

英文末尾の教訓

Persuasion is better than force.

「説得は力よりもまさる」という意味です。児童用本文には載せず、指導者用の補足としてここに掲載しています。

作者・作品

作品：『北風と太陽』（イソップ寓話）

英語題：THE NORTH WIND AND THE SUN

英訳：V. S. Vernon Jones

出典情報

Aesop's Fables; a new translation（1912年版）

Project Gutenberg 電子書籍番号11339

[掲載本文「THE NORTH WIND AND THE SUN」](#)

<https://www.gutenberg.org/ebooks/11339>

翻訳・加工情報

上記の英訳をもとに、小学1・2年生向けの日本語に訳しました。出来事の順序と、旅人の行動の変化を保ち、語句や文の組み立てを整え、分かち書き・ふりがな・注釈・傍線・設問を加えています。英文末尾の教訓は、児童用本文から指導者用の補足へ移しています。

教材制作

家スタ！／学習舎シオン

新しい教材のご案内

新しいおはなし読解プリントは、【家スタ！】公式アカウントで先行配信しています